

国際医療福祉大学熱海病院内科専門医研修プログラム (国際医療福祉大学熱海病院)

1 はじめに

国際医療福祉大学グループでは、大学附属病院として最先端の高度専門医療を提供するために各専門領域の優れた医師と最新の医療機器・設備を備えております。高度な専門知識と質の高い診断・治療技術を身につけるとともに地域に根ざした全人的な診療を実践できる医師に成長できることを目指して専門研修を行います。



プログラム統括責任者 国際医療福祉大学医学部教授 山田 佳彦

2 目的

静岡県東部地区の医療圏、近隣医療圏にある連携施設に加えてグループ施設の都市部の医療圏や異なる圏域での内科専門研修を経て熱海・伊東医療圏の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療を行えるような研修プログラムとなっています。内科専門医として基本的臨床能力獲得後はさらに高度な総合内科の Generality を獲得する場合や内科領域 Subspecialty 専門医への道を歩む場合を想定した研修を行えるプログラムにて将来の地域医療を支える内科専門医の育成を行います。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

国際医療福祉大学熱海病院

(2) 専門研修連携施設

国際医療福祉大学三田病院、国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学塩谷病院、国際医療福祉大学市川病院、国際医療福祉大学成田病院、富士市立中央病院、JCHO 湯河原病院、神奈川県立足柄上病院、横浜労災病院、横須賀市立市民病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜南共済病院、関東労災病院、平塚市民病院、済生会横浜市東部病院、横浜医療センター、済生会横浜市南部病院、湘南藤沢徳洲会病院、秦野赤十字病院、横浜栄共済病院、藤沢湘南台病院、町田市民病院、東芝林間病院

4 専攻医受入数

6名

5 研修期間

3年間（基幹施設2年間、連携施設1年間）

6 研修計画（例）

内科標準コース（例）

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	呼吸器		神経			腎臓			消化器			
	初診＋再診外来担当 プライマリケア/救急当直研修											
	1年目にJMECCを受講(プログラム要件)											
2年目	連携施設											
	初診＋再診外来担当											
	内科専門医取得のための病歴要約作成											
3年目	アレルギー・膠原病		循環器			内分泌・代謝			総合内科			
	初診＋再診外来担当 プライマリケア/救急当直研修											
その他要件	安全管理、感染管理講習の受講(年2回以上)、CPCの受講											

Subspecialty 重点研修コース（例）

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	希望診療科での研修											
	初診＋再診外来担当 プライマリケア/救急当直研修											
	1年目にJMECCを受講(プログラム要件)											
2年目	連携施設											
	初診＋再診外来担当											
	内科専門医取得のための病歴要約作成											
3年目	希望診療科での研修											
	初診＋再診外来担当 プライマリケア/救急当直研修											
その他要件	安全管理、感染管理講習の受講(年2回以上)、CPCの受講											

他科ローテーションについて	Subspecialty 重点研修コースでは1年目、3年目を希望研修科で研修を行います。 2年目の連携施設での研修において特定の診療科に偏らず満遍なく診療科をローテートする。 ローテーションの順序は専攻医の意向と診療科の状況を勘案し、研修管理委員会で決定します。
その他	大学院への進学の場合も本コースにて対応します。大学院在籍時も通常の専攻研修と同じ内容が研修できる限りにおいてはその症例と経験実績が研修期間として認められます。

7 問い合わせ先

研修管理事務局 担当：井澤

TEL 0557-81-9171 e-mail:kensyu-atami@iuhw.ac.jp